



朝晩はぐっと冷え込み、日中のポカポカしたお日さまの暖かさがありがたく感じます。

服装の調節が難しいですが、お天気や気温の変化を見ながら、子どもたちが元気いっばいに過ごせるように配慮していきたいと思います。



待ちに待った運動会！朝、体育館に入るとリハーサルの時とは違った雰囲気や

たくさんいるお客さんに緊張している姿も見られましたが、競技が始まると顔つきが変わり、一生懸命に頑張っていました。障害走、ダンス、玉入れ、かけっこ、体操など、競技全てに子どもたちが練習してきた成果が見られ、子どもたち一人一人がその子なりに頑張っている姿を保護者の方に見て頂けてよかったです。運動会を終え、子どもたちの顔つきも一回りお兄さん・お姉さんになったような気がします。

運動会が終わってからは、ぱんだ・きりん組さんと一緒に運動会遊びをしました。

こあら組のダンス、ぱんだ組のバルーン、きりん組の組体操を一緒に楽しみました。バルーンでは、練習の時からよく見ていたので、憧れのバルーンができてとても嬉しそうでした。組体操では、難しいながらも周りを見て一生懸命ついていこうと見様見真似で頑張る姿が見られました。運動会遊びを通して、「バルーン楽しかった！」と来年度への期待や、「組体操難しかった！」ときりん組さんのすごさを感じられた様子でした。

○エピソード○ 『頑張れ！！』

障害走の練習をしている時のこと。本番を想定し、マット、跳び箱、鉄棒の順番に並べ、1人ずつ練習をしていました。保育教諭は取り組んでいる1人の側について声をかけており、他のお友だちは座って待っていました。すると、座って見ていたAくんが「Bちゃん、頑張れ！！」と頑張っているBちゃんを応援する姿が見られました。

☆保育教諭が「応援してあげて」と言ったわけではないので、Aくん自身の心の底から出たお友だちを応援する言葉でした。3歳児さんは、仲間意識が高まる年齢でもあります。障害走は1人でする競技ですが、お友だちと一緒に練習を頑張り、お友だちが頑張っている姿を見てきたからこそ、応援の言葉だと思います。一生懸命頑張るお友だちを心から応援できる、そんな思いやりの心が育っているなど感じた場面でした。



- 1日（火） 乾布摩擦開始
- 11日（金） やきいも大会
- 17日（木） 相撲大会リハーサル
- 18日（金） 身体測定
- 25日（金） 相撲大会
- 28日（月） 体操教室
- 30日（水） お誕生会

寒さに負けない体を作る為に
毎朝、乾布摩擦を行います。
毎週月曜日にフェイスタオルを持って
来て下さい。
毎週金曜日に持ち帰ります。

詳細は、後日案内を持ち帰ります。